

表14-3 その他のヨーロッパの A(H1N1)2009&lt;単価ワクチン&gt;

市販（認可）している国	アメリカ、フランス、スペイン、スロバキア、モンテネグロ		オーストリア、フランス、ドイツ、アイルランド、ノルウェー、英国
	サノフィパスツール	サノフィパスツール	バクスター
商品名	Panenza® (3価ワクチンと同じ製造法)	Humanza®	Celvapan
	3価ワクチンと同じ製造法、2009年11月16日 フランス薬務局(French drug agency Afssaps の認可を受けた)	3価ワクチンと同じ製造法	
性状	不活化、スプリット (fragmented)	不活化、スプリット (fragmented)	不活化、全粒子型
製造株	A/California/7/2009(H1N1)v like strain(X-179A)	A/California/7/2009(H1N1)v like strain(X-179A)	A/California/7/2009(H1N1)v like strain(X-179A)
製造法	鶏卵培養	鶏卵培養	Vero 細胞 細胞培養
含有量	15 μg/0.5mL	3.8 μg/0.5mL	7.5 μg/0.5mL
アジュバント	無	AF03	無(2009年10月16日 バクスター社はワクチンからチメロサールとアジュバントを抜いたと発表)
防腐剤	なし		なし
剤型	0.5mL suspension for injection in pre-filled syringe(針つきと針なしがあり)		0.5mL suspension for injection in pre-filled syringe, 0.25mL suspension for injection in pre-filled syringe
接種部位	筋肉内注射(三角筋が望ましい)	筋肉内注射	筋肉内注射
接種対象、接種量、接種回数	6ヶ月未満の小児への接種は推奨されない	6ヶ月未満の小児への接種は推奨されない	
	6ヶ月～35月 少なくとも3週間の間隔をおいて半量(0.25mL)ずつ2回	6ヶ月～35月 少なくとも3週間の間隔をおいて半量(0.25mL)ずつ2回	
	3歳～8歳の小児 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 3歳～17歳 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	3歳～8歳の小児 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 3歳～17歳 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	
	思春期、成人 9～60歳 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 18歳～59歳 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	思春期、成人 9～60歳 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 18歳～59歳 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	
	高齢者 60歳以上 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 60歳以上 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	高齢者 60歳以上 少なくとも3週間の間隔をおいて0.5mL ずつ2回(2009年10月14日) 60歳以上 単回接種で十分な抗体反応があったとの記者発表)	

製ワクチンはカナダで約1,200万回分出荷した。GSKは副作用が発生したのはその中でごく一部の製品に限られていると説明している。  
(3) カナダ政府はアジュバント無 A(H1N1)

#### 2009<単価ワクチン>の導入を決定

2009年10月13日 カナダ公衆衛生庁はアジュバント無 A(H1N1)2009<単価ワクチン>の許可を申請した。それを受けてカナダ